



出発前テープカットの様子

ちのわ
茅輪くぐりをして願いごとをする参加者



お弁当の包みにも
町制施行記念の心遣い



思い思いに
記念写真を撮る参加者



霊峰富士五合目散策と 庭園と感動の宿 鐘山苑の旅

宿の目の前には壮大な富士山

6月5日(土)と6日(日)の1泊2日の行程で、第30回広野町民号が運行されました。30回目を迎えた今回は町制施行70周年を記念して山梨県富士吉田市への旅となりました。

1日目は、広野駅で出発式を行ったあとに特別列車に乗車して一路東京都高尾駅へと向かいました。高尾駅からはバスで富士スバルラインを通過して富士山五合目へ。富士スバルラインは、河口湖から五合目までの約30kmの山岳ドライブウェイです。アカマツ、ツガ、シラビソなどの森林帯を望みながら、標高2,305mの五合目に到達しました。残念ながら富士五湖や南アルプス、八ヶ岳、秩父山地の絶景を見ることはできませんでしたが、カラマツの古木が盆栽のように点在する御庭、奥庭などを車中から見る事が出来ました。その後、忍野八海を観光し、プロが選ぶ日本の宿100選の「鐘山苑」に到着。ホテルの庭園では、お茶が振舞われ、夜にはホテルが飛び交うなど感動のひと時を体験。夜の宴会では、お楽しみ抽選会、カラオケ大会が行われ楽しい一夜を過ごしました。

2日目は、戦国時代の武将「武田信玄(1521-1573)」を祭神としている武田神社を観光。モンデ酒造の工場見学でワイン、洋酒、ジュースなど約10数種の試飲やお土産を購入しました。

早朝からの出発でしたがスムーズな運行にご協力いただき、参加者の皆さんには深く御礼申し上げます。大変お疲れ様でした。

行程表

6月5日(土)

広野→富士山五合目(スバルライン)→忍野八海
→ホテル鐘山苑

6月6日(日)

ホテル鐘山苑→武田神社
→モンデ酒造→幸せの丘・ありあんす→広野